

会 議 要 旨

(1/3)

会議の名称	第2回第二次川越市観光振興計画審議会
開催日時	平成30年2月15日(木) 13時30分 開会 ・ 14時50分 閉会
開催場所	教育委員会室
議長(委員長・会長)氏名	会 長 溝尾良隆
出席者(委員)氏名(人数)	副会長 安島博幸、谷島賢 委 員 松山潤、山田禎久、佐藤由美子、清水雅子、栗原裕子、 正木一弘、遠藤久美子 計10人
欠席者(委員)氏名(人数)	なし
事務局職員職氏名	観光課 課長 松本秀規 副主幹 小高慎太郎 主任 榎本由香利
傍聴人(人数)	なし
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 議事 第二次川越市観光振興計画(平成28年度～平成37年度) の進捗状況について 4 その他 5 閉会
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・委員名簿 ・資料1…第二次川越市観光振興計画について ・資料2…第二次川越市観光振興計画の施策体系について ・資料3…第二次川越市観光振興計画 進捗状況について ・資料4…平成29年度 一定の効果があった事業について ・資料5…平成29年度 検討中の事業について ・資料6…平成29年度 未着手の事業について ・資料7…平成29年度 進捗状況一覧 ・参考1…第一回審議会を踏まえて ・参考2…住宅宿泊事業法(民泊新法)の施行について

議 事 の 経 過

1 開会（事務局）

2 あいさつ（事務局）

3 議事（会長）

(1) 審議会について

審議に入る前に、

- ・会議の傍聴を認め会議を公開すること。
- ・市ホームページで会議要旨を公開すること

以上の2点について委員の承認を求める。 → 一同承認

(2) 配布資料について

配布資料について事務局から説明。以下、委員からの意見・質問等。

○議題に関する意見・質問等

- ・民泊について…現在の市内の状況は？また、トラブル等があった際の対応は想定しているのか。

→（事務局）仲介サイトを確認すると、市内には30件程登録があるとみている。法の趣旨から制限することは出来ないが、ガイドラインにはトラブルがあった際には仲介業者を介して30分以内に指導することとなっている。

- ・（マンションでも可能となっているが）申請のチェックはどのようにするのか、また、市では宿泊施設が足りないと聞いている。早めに周知して活用していった方が良いのでは。

→（事務局）申請は観光庁のホームページから行うことが出来る。マンションの管理規約は届け出の際のチェック項目となっている。市としては推進していくことで検討している。マンションには、国土交通省からマンション管理組合を通して通知が出ている。

- ・川越は個人旅行向けが多くなりつつあると聞いている。上手く活用することで発展に繋がれば良いと思う。

- ・進捗状況について…重点施策の進捗率について、平成28年度と変わっていない。現在の状況と今後の予定は。

→（事務局）現在は、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて外国人対応（インバウンド）が重点的になっている。市を挙げての一大イベントであることから、集中的に取り組んでいる。

- ・オリンピックのおもてなしアクションと観光振興計画の関係は？

→（事務局）おもてなしアクションは観光振興計画と整合性を図って作成している。今後、進捗状況にも反映させていく。

- ・受け入れ環境の整備について…今後はハード面のみでなく、ソフト面（アプリ等）についても予算配分をしていったらどうか。

○その他の意見等

- ・日本遺産について…登録に向け、ストーリーに沿った動きをしていった方が良い。
- ・日本政府観光局（JNTO）によると、現在、アジア系から欧米系、団体旅行から個人旅行、コト消費にトレンドが変わってきている。そのような背景を基にした施策を進めていった方が良い。
- ・動画を制作したのは良いと思う。今後、外国人モデルを起用した「川越を粋に過ごす方法」の動画を作り、その中にマナー的なものを入れてはどうか。
- ・インフルエンサーは高い効果が期待できる。市の予算は限られているため、埼玉県と上手く連携しながら進めていったら良いと思う。
- ・現在、散策マップや散策ガイドがあるが、市内印刷会社より、観光客の目的に合った観光場所をピックアップし、少数でもニーズに応えられるようなマップ印刷ができる旨の提案があった。良い動きだと思う。
- ・ターゲットを富裕層にしよう、とした際、ホテルオークラ等、川越と歴史的な繋がりがあ的高级ホテルは多々ある。個別にパンフレットを作成し、これらを掘り起こしていけば直にPR出来るのではないか。
- ・MATHA という訪日外国人観光客向けの Web マガジンがある。こういったところにピンポイントで川越をPRしても良いのでは。
- ・秩父は銘仙、川越には唐棧がある。川越きもの日は今年（8月18日）7周年を迎える。今後ともよろしくお願ひしたい。
- ・全国的にDMOの動きがあるが、川越は観光協会の自主財源を持たせるようにしなければいけないと思う。川越商工会議所、観光協会、まちづくり川越が普段から一体となっていかなければならない。

5 その他

事務局から事務連絡。

6 閉会